

機械器具 25 医療用鏡 一般医療機器  
内視鏡部品用アダプタ 37090010

## アジャスタブルYアダプター

### 再使用禁止

#### 【禁忌・禁止】

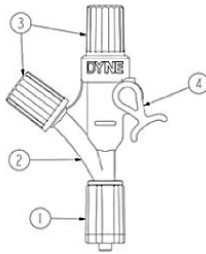
##### ＜使用方法＞

1. 再使用禁止。
2. 再滅菌禁止。

#### 【形状・構造及び原理等】

本品はルアーコネクタ、デュアルポート、調整キャップ、及び位置調整レバーからなる。

(形状)



No.	各部の名称
1	ルアーコネクタ
2	デュアルポート
3	調整キャップ
4	位置調整レバー

(原材料)

ポリカーボネート、ポリプロピレン

(原理)

本品は内視鏡の付属ポートに取り付けるよう設計された内視鏡用コネクタで、ワーキングチャンネルを通じて挿入された器具の位置を固定し、処置中灌流液の漏れを防ぐよう機能する。

#### 【使用目的又は効果】

単一又は複数の内視鏡部品を接続・統合して完全な内視鏡アセンブリを作製したり、又は他の装置(レーザー等)の接続を可能にするために用いるコネクタや機能追加用パーツ等をいう。器具、カテーテル、液体等を導入したり、吸引するため、コック又は器具ポートに取り付けることができるものもある。

#### 【使用方法等】

1. 使用前の準備
  - 1) 単回使用製品につき1回限りの使用とする。
  - 2) 本品及び本品の包装に破損等の欠陥や開封の跡がないか確認し、発見した場合は使用しないこと。
  - 3) ラベルに表示されている使用期限を確認すること。
2. 使用中
  - 1) ルアーコネクタを時計回りに回して本品を内視鏡の付属ポートに装着する。
  - 2) 装着後、デュアルポートを希望するワーキングポジションに回転させ、位置調整レバーを下方向に最後まで押し込む。
  - 3) 内視鏡の遠位端からわずかに先端が現れるまで器具を挿入した後、調整キャップを時計回りに回して、器具の位置を固定する。

- 4) 器具の使用時、位置調整レバーを上方に持ち上げることで、調整キャップを再度開くことなく、器具の位置を初期設定の位置よりさらに露出することが可能。
- 5) 処置終了後、内視鏡の付属ポートから本品を取り外す。

3. 使用後  
使用後は、法令に則って適切に廃棄する。

#### 【使用上の注意】

(重要な基本的注意)

1. 本品との互換性がない器具を使用しないこと。[本品や他の接続した器具を損傷する可能性がある。]
2. 接続が困難な場合は使用を中止し、適切な処置を行うこと。
3. 本品に過剰な力を加えないこと。[本品が損傷するおそれがある]
4. 本品を用いた処置、取り扱い等は、術野が確保された状態で慎重に行うこと。
5. 液体が漏れるおそれがあるため、器具を目的の部位まで挿入した際は、調整キャップを締めて器具を固定すること。
6. 調整キャップを締め過ぎないこと。[過度な締め付けは、挿入した器具を損傷したり変形させたりするおそれがある。]
7. 本品を強酸、強塩基に類する薬剤及び有機系溶剤にさらさないこと。

(不具合・有害事象)

1. その他の不具合
  - 1) 破損
  - 2) 脱落
  - 3) 変形
  - 4) 接続不良
  - 5) 機能不良
2. その他の有害事象
  - 1) 感染
  - 2) 組織の損傷

#### 【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法  
本品の移動や保管に際し、直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管すること。
2. 有効期限  
直接の包装に記載のとおり。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:  
株式会社メディカルリーダーズ  
TEL.03-5803-9271

外国製造業者:  
ダイネメディカルグループ(韓国)  
Dyne Medical Group Co., Ltd.